



南山大学アジア・太平洋研究センター主催研究会

# Rural Poverty and Income Dynamics in Asia

(貧困削減のメカニズム : アジアの農村における長期的な変化から)

\* 報告は英語で行われますが、一部日本語による説明があります。



Dr. Jonna P. ESTUDILLO  
(政策研究大学院大学 准教授)

近年、MDGs（ミレニアム開発目標）をはじめ、国際社会における“貧困削減”への関心が高まる中で、めざましい経済発展を通じて貧困削減に成果をあげたアジア諸国の経験に注目し、その“貧困削減のメカニズム”をさぐる試みが数多くなされてきた。

これら諸研究の大半が、経済発展の主役として「都市」を中心とした“工業部門”に注目するものであったのに対し、本報告は、タイ、フィリピン、インド等における農村家計の長期パネルデータに基づき、これまで“脇役”とされることが多かった「農村地域」および“農業部門”に焦点を当てた上で、「アジアの農村で貧困削減が進展したダイナミックなプロセス」を明らかにすることを試みる。さらには、このような“アジアの経験”を、従来十分な成果がみられなかった“アフリカにおける取り組み”に活かそうとする試みについても紹介する。

日時:2009年7月24日(金)17:00-19:00

場所:南山大学名古屋キャンパス N棟3階  
社会倫理研究所 会議室

お問い合わせ

連絡先:南山大学アジア・太平洋研究センター

住所:〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

電話:052-832-3111(内線3428・3429)

E-mail:cfas@ic.nanzan-u.ac.jp

